

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

現在の柑橘農園を更に拡大し、海外輸出に向け GAP 認証、ハラール認証、コーシャ認証を取得し、安全安心な天然型ナリンギン成分を世界に輸出する事。
柑橘グルテンフリー粉を安全安心な食材として地域ブランドを生かし世界の持続可能な食として貢献する企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ○社会 ○経済	農園のプラスチック杭を全て竹の杭に変更する	農園内の使用するプラスチックを3年以内に全て無くす
○環境 ◎社会 ○経済	産業廃棄物を出さない工場を目指す フードロスの減少	柑橘原料を摘果から成熟まで全て使用している フードロスを出さない為、グルテンフリーの粉、第三の粉として活用 動物、魚、飼料として3年を目安に完成する
○環境 ○社会 ◎経済	地域に使用していない農地を借入れ、柑橘を植え、Co2の削減をする 食材として事業を拡大し輸出を増やす	耕作放棄地を地域の方と共に柑橘農園にする 現在1.5丁を5丁に拡大し輸出も拡大

<パートナーシップ>

熊本県和水町とは農業参入に関する協定書を結んでいる
熊本市植木地区認定農業者協議会に加入

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況：第 期登録(登録年月日： 年 月 日)

○登録番号： 号

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

○環境 ○社会 ○経済			
-------------------	--	--	--

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。